

# 令和5年度 林業普及週間現地情報(10/8～10/14)

森林管理課

徳之島三町林業振興協議会への現地案内について

10月11日（水）

令和5年10月11日(水)、徳之島三町林業振興協議会からの要望を受け、国頭村役場や国頭村森林組合と共に、当協議会6名を国頭村森林組合や県営林、国頭村有林、国頭村役場を案内した。

国頭村森林組合では、県産木材の供給状況、板材加工やオガ粉生産工場を案内しながら当組合常務が説明を行った。

県営林については、国頭村辺野喜にある上層木にリュウキュウマツ、下層木にイジュを植栽した複層林を案内した。

国頭村有林については、国頭村宜名真の平成25年度から令和5年度までに整備された単層林を案内した。

国頭村役場では、地域材利用の活用状況について説明を行った。

当協議会からは、県・国頭村と林業者と連携した林業の推進を高く評価され、また世界遺産と森林利用に係る共通した課題を改めて確認しあった。

また、徳之島ではグラップルソーを用いた収穫伐採が行われており、当機械のない本県においては、今後、検討すべき課題であると感じた。

今回の現地案内は、お互いに学ぶことの多い有意義な交流の場となった。世界遺産と森林利用について共通の課題を多く持っていることから、今後とも情報共有・連携し、お互いの林業の推進に努めていきたい。



国頭村森林組合での説明状況



県営林での説明状況

(報告者：北部農林水産振興センター 仲里、中村、森田、佐野)